

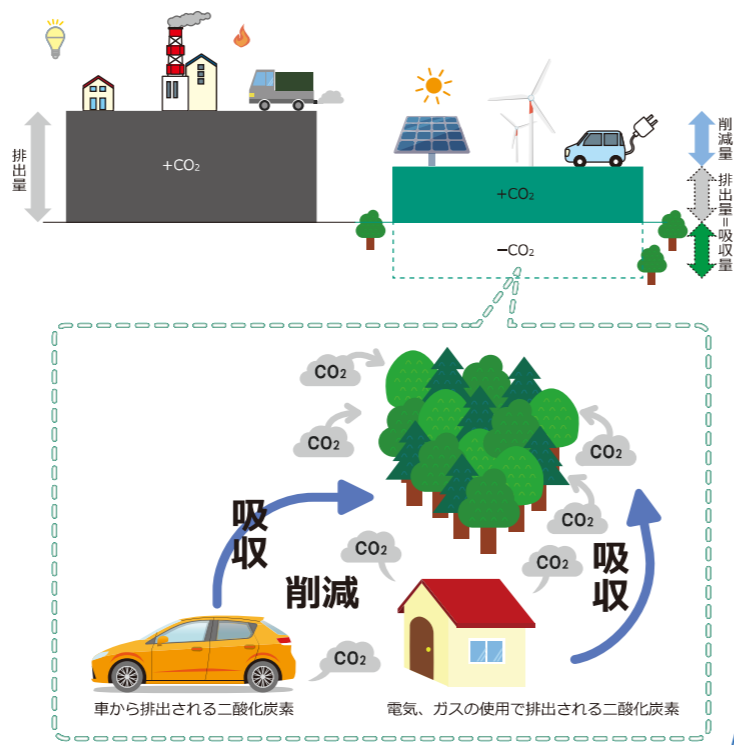
脱炭素社会（カーボンニュートラル） ～子ども達の未来のために～

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

「排出を全体としてゼロ」というのは、車や家庭・工場などからの二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、省エネルギー・エネルギー効率の向上や再生可能エネルギーの利用などによる温室効果ガスの「削減量」と、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

近年、温室効果ガスの影響による地球温暖化は、地球全体の「気候変動」だけでなく、生物の生存基盤を揺るがす「気候危機」を引き起こす世界規模の課題となっています。

将来の世代も安心して暮らせる「脱炭素社会」の実現に向けて、一人ひとりが意識して行動することが大切です。



ブイツーエックス

V2Xって何？

イーブイ
EVのひみつ



電動車とは ～自動車の電動化が加速～

カーボンニュートラル実現に向けて国で策定された「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」に、自動車の電動化目標(乗用車は、2035年までに、新車販売で電動車100%を実現)が掲げられており、今後電動化は加速していきます。

(バッテリー式) 電気自動車 ◆EV (Battery Electric Vehicle)	 動力：電気 駆動系：モーター	<ul style="list-style-type: none"> ●ガソリンや軽油などの化石燃料を燃やさないで、走行時に二酸化炭素は一切排出しません。 ●エンジン車に比べると、低速で走る場合の振動・騒音が少ないのもメリットです。
プラグインハイブリッド自動車 ◆PHV (Plug in Hybrid Electric Vehicle)	 動力：電気+化石燃料 駆動系：エンジン+モーター	<ul style="list-style-type: none"> ●HV (ハイブリッド自動車) の一種。 ●電気、化石燃料どちらも動力になります。 ●外部から充電ができます。 外部からの充電ができる
燃料電池自動車 ◆FCV (Fuel Cell Electric Vehicle)	 動力：水素由来の電気 駆動系：モーター	<ul style="list-style-type: none"> ●燃料電池とは、水素と酸素を化学反応させて発電する装置のことです。名称には「電池」という言葉が使われていますが、機能は「発電装置」です。 ●走行中に排出するのは水のみで、二酸化炭素は一切排出しません。 ●水素タンクを搭載し、モーターを使って走ります。
ハイブリッド自動車 ◆HV (Hybrid Electric Vehicle)	 動力：電気+化石燃料 駆動系：エンジン+モーター	<ul style="list-style-type: none"> ●電気、化石燃料どちらも動力になります。 ●外部からの充電はできません。 外部からの充電はできない

本市では、走行時にガソリンや軽油(化石燃料)を使用しない ZEV(ゼブ：ゼロエミッションビークル)である EV(電気自動車)やFCV(燃料電池自動車)の普及拡大に向け、目標を定め、積極的に取り組んでいます。

また、FCVを公用車として初めて導入し、脱炭素に向けた水素エネルギーの可能性や、FCVの環境性能・給電機能などの魅力を発信しています。

大阪市環境局環境施策部環境施策課(エネルギー政策グループ)

〒545-8550 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-5-1 あべのルシアス13階

Tel : 06-6630-3483 Fax : 06-6630-3580

EV (電気自動車) は走るだけじゃない。

EV (電気自動車)に蓄えた電気は、車を走らせることはもちろん、蓄えた電気を建物に送ったり(V2H・V2B)、電気を取り出して使うこと(V2L)などができます。

※**V** (車: Vehicle) **2** (から: to) **X** (何か: Everything)

V2Xを導入することで、災害停電時における電力の確保(レジリエンス強化)をすることや、太陽光パネルで発電した電気を車に蓄えて、必要な時に家にも送ることもでき、安全安心な暮らしや脱炭素化(ゼロカーボン)の実現につながります。

みなさんも家に電気を送ったり、屋外で電化製品を使ったりと、楽しい使い方をしてみませんか？

V2H (ブイツーエイチ) : 住宅(Home)との間で

EVに電気を貯める

太陽光で発電した電力や購入した電力を電気自動車に貯める

★ EVのひみつ！
太陽光で発電した電力を使って充電するとCO2削減に。

EVの電気を使う

電気自動車に貯めた電力を使う

★ EVのひみつ！
ピークカットやピークシフトなど自宅で電力の調整ができます。

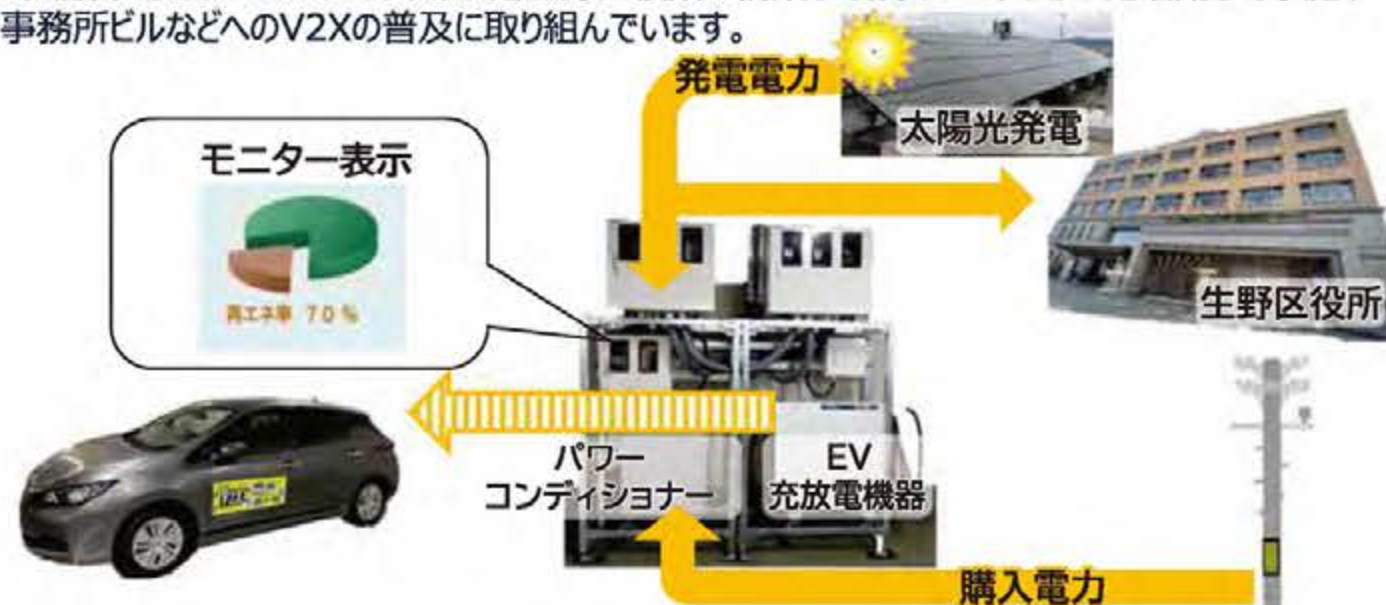
チェック！

- ・車への充電はスタンドからできます
- ・車から家やビルへ電気を送るには専用の充放電設備が必要です。
- ・車種によってはできないものもあります。



V2B(ブイツービー) : ビル(Building)との間で

大阪市では、V2Xモデルシステムを生野区役所に構築しており、このシステムを活用して家庭や事務所ビルなどへのV2Xの普及に取り組んでいます。



V2L(ブイツーエル) : 電化製品等に対して(Load)

災害時には、非常用電源(蓄電池)として避難所等で使用することができます。また、災害時だけでなく、行楽時などのさまざまな場面で活用することもできます。

災害時 (避難所など)

レジャー時 (キャンプなど)

★ EVのひみつ！
EVは動く蓄電池。電気を持ち運ぶことができます。

※不要の車両もあります

大阪市では、イベント時などで給電デモを実施し、V2Xの普及啓発を行っています。

